
「双方向接続」、「独自ドメイン名の使用」サービスを開始

1996年5月27日

IIJは、ネットワーク型ダイヤルアップIPサービスに、「双方向接続」、「ユーザ独自ドメイン名の使用」等の新機能の追加を6月3日より開始します。

ネットワーク型ダイヤルアップIPサービスは、昨年5月よりサービスを開始、ユーザのネットワーク(LAN)をISDN回線により、必要時に必要なだけIP接続することのできるサービスで、従来の専用回線による接続に比べて安価に利用できるため、比較的小規模なグループ向けに需要が急増しています。

このたび、ユーザーからの発呼に加えIIJ(インターネット)側からも発呼を行う双方向のダイヤルアップ接続、および従来は専用回線を用いたインターネット接続サービスもしくはUUCPサービスでしかご利用いただけなかったユーザー独自ドメイン名の使用、の2種類の新機能を追加いたします。

新機能の特徴は次の通りです。

- 双方向接続
ユーザーのネットワークとインターネットをISDN回線を介して双方向にIP接続できます。この機能により、Telnet等によりユーザーネットワークにリモートログインを行うなど、専用線接続に近い形でのインターネットの利用が可能となります。
- ユーザー独自ドメイン名の使用
当社でユーザー独自ドメイン名のDNSサーバとMailサーバを用意することにより、ユーザー側でサーバを用意することなく独自ドメイン名での電子メールの利用や、インターネットからのアクセスが可能となります。

以上の新機能は6月3日よりサービスを開始、新機能の追加に伴う、初期費用、月額基本料金の変更はありません。
